

vol.324

2023  
autumn

アルテ

Arte

鳥取県文化振興財団情報誌

プロ・学生の垣根を超えたパワフルなステージ



| 特集 |

「とっとりスーパープラスコンサート」出演者座談会  
指揮者 大井 駿 × 高校生奏者

| 鳥取の未来のために |

とっとりチェンバーオーケストラ

「とっとりスーパープラスコンサート」出演者座談会

# プロ・学生の垣根を超えた パワフルなステージ



指揮者  
**大井 駿**

奏者

## 高校生

演奏者  
**林 千世**さん  
八頭高等学校2年 / トランペット

吹奏楽部副部長。小学5年生から2年間ドラムを習い、中学校では吹奏楽部の演奏に感動し入部。パーカッションを担当。高校からトランペットを始める。



演奏者  
**内田 茉那**さん  
八頭高等学校2年 / パーカッション

吹奏楽部部長。子どもの頃からピアノを習い、音楽好きの祖父の影響で、自身も音楽好きに。中学校から吹奏楽部に入部し、八頭高校ではパーカッションを担当する。

指揮者、ピアニスト、古楽器奏者として欧州を中心に活躍する若手音楽家・大井駿さんを指揮に迎え、鳥取県の高校生吹奏楽合同チームとコラボする、MUSIC ENCOUNTER公演の第2部「とっとりスーパープラスコンサート」。若さとみずみずしさあふれる演奏がこの秋、鳥取で披露されます。大井さんと高校生の出演メンバーがコンサートに向けての思いを語り合いました。

制限された部活動  
思いがけない苦勞も

**大井** 僕は、普段はヨーロッパや日本を中心に活動しているのですが、新型コロナウイルスが流行してしばらくは、すべての演奏会が中止に。その間、母の故郷の鳥取で過ごしていたんです。練習をしたり、譜面を読んだりしながら、自分を顧みるのは、それはそれで貴重な時間でした。高校生のみんなも同じような時間があったと思いますが、我慢の多い学生生活だったのではないですか？

**内田** みんなマスクをしているので、同級生の顔を覚えられなくて。表情もわかりづらくて、学生生活を思い切り楽しむ感じではなかったですね。中でも部活動の制限が一番つらかったです。今はもうしていませんが、フェイスシールドを付けて吹いていましたから。

**林** 口の部分に開けた穴に、楽器を通して吹きますが、演奏しづらくて。分散登校などで部員全員がそろう日も少なかったですし、去年のコンクールでは、本当に最大限の力を発揮できたのかと不完全燃焼な思いが残りました。



大井さんの言葉を聞き逃さないよう集中して取り組むメンバーたち(2023年8月、初の合同練習)

音楽好き同志が  
互いに刺激し合う

**内田** 今は、フェイスシールドをつける必要もなくなり、また、大きな舞台で、お客さんの前で演奏できることが楽しみです。プロの方と同じ舞台に立てることはとても貴重な経験ですから、みんなでワクワクしています。

**大井** 僕も皆さんとの共演にすごく期待しています。音楽が好きなの同士が集まった瞬間、プロやアマチュア、学生といった枠組みはどこかにいつてしまう。だから肩の力を抜いて、思い切り演奏してほしいですね。学生さんたちのエネルギーは、若さならではの。エネルギーをビリビリ感じながら、僕もたくさん刺激を受けたいと思っています。



音楽という共通項のおかげで、初対面ながらすぐに打ち解け、座談会は和やかな雰囲気で行進した

**林** 大井さんはどんな高校生で、いつ頃からプロになるうと思われましたか？  
**大井** 音楽は好きで続けたけど、普通の高校生でしたよ。運動部をかけたまま、学校帰りは友達と遊びに行っていました。中学生の頃にヨーロッパに行く機会があり、歴史的な音楽家たちのゆかりの場所を訪ねて、それからプロを意識するようになり送ったことが、かえって良かったと思っています。ある曲を理解しようと思うと、作曲家のことや時代背景を探ることから始まるので、広い視野やさまざまな経験があることはとても大事。高校生の皆さんもいろいろなことを経験し、学んでほしいです。

エネルギーが  
演奏を届けた

**大井** 鳥取は水も空気も星空もすごく綺麗で、感性が育まれる土地。高校生という多感な時期に、ぜひ、いろいろなも

**林** ステージ上の私たちの興奮は、観客の皆さんにも伝わっていると思います。2年生は部活動が一番集中できる時期。演奏できる喜びを心から感じたいです。

**内田** 観客の皆さんも巻き込めるようなコンサートにできれば。他校との合同チームは初めてなので、いろいろな人と触れ合い、楽しみながら挑戦をしたいです。



コンサートに向け、初の合同練習にのぞむ鳥取県高校生吹奏楽合同チーム(2023年8月)

### アーティストと音楽と人との出会いをつなぐ 「MUSIC ENCOUNTER」

「MUSIC ENCOUNTER」は、アーティストたちの出会い、音楽と人との出会いをつなぐ企画で2020年にスタートしました。今回はヴァイオリニスト・木嶋真優さんによるヴァイオリンコンサートと、鳥取県にゆかりのあるピアニストかつ新進気鋭の指揮者・大井駿さんと県内高校吹奏楽部の出演メンバーたちが「吹奏楽」のジャンルで共演する2部構成。プロ奏者、他校の吹奏楽部員、さまざまな出会いが折り重なって、観客の皆さまにとっても新たな感動との出会いにつながる公演を目指します。



ヴァイオリニスト  
**木嶋 真優**さん

#### EVENT INFORMATION

公益財団法人長谷育英奨学会 設立30周年記念  
鳥取県立県民文化会館 開館30周年記念

MUSIC ENCOUNTER  
木嶋真優ヴァイオリンコンサート  
×とっとりスーパープラス

日時 2023年11月5日(日) 開演 14:00  
会場 とりぎん文化会館 梨花ホール



<第1部>木嶋真優(ヴァイオリン)・坂野伊都子(ピアノ)  
<第2部>指揮:大井駿 演奏:鳥取県高校生吹奏楽合同チーム  
[参加校]鳥取県立鳥取東高等学校/鳥取県立青谷高等学校/鳥取県立若美高等学校  
学校法人鳥取学園鳥取城北高等学校/鳥取県立八頭高等学校

1/14

巨匠が描く、胸を打つ真実の愛



写真提供:公益財団法人東京二期会、撮影:三枝近志

東京二期会オペラ ヴェルディ「椿姫」

EVENT INFORMATION



日時 2024年1月14日(日)  
 時間 開場12:00 開演13:00  
 会場 とりぎん文化会館 梨花ホール  
 チケット 全席指定(税込)  
 S席:10,000円 A席:8,000円  
 B席:6,000円 C席:4,000円  
 U25:2,000円(C席限定)

<出演> ヴィオレッタ: 富平安希子  
 フローラ: 加賀ひとみ  
 アンニーナ: 藤井麻美  
 アルフレード: 村上公太 ほか

当代随一と謳われる高級娼婦、ヴィオレッタに一目惚れした若き貴族青年アルフレード。熱く想いを訴えるアルフレードに心を動かされたヴィオレッタは、「この花がしおれるところに」と身につけていた椿を差し出し、再会を約束します。静かに愛情を育む身分違いの2人、そこに忍び寄る影……。

「オペラ王」と名高いジュゼッペ・ヴェルディの作品のなかでも、最高傑作と称される作品です。とくに第1幕の「乾杯の歌」はTVコマーシャルなどにも使われ、なじみのある人も多いでしょう。物語は原作者デュマ・フィスの体験談とも。19世紀の華やかなパリ社交界が壮大な舞台美術と豪華な衣裳、巧みな照明とともにステージに甦り、迫真の熱唱とオーケストラ生演奏が悲しくも美しい愛の世界へと引き込みます。

1/13

映画から古典まで、珠玉の名曲尽くし!



©飯島隆

©飯島隆

大阪フィルハーモニー交響楽団  
 ハッピーニューイヤーコンサート2024

「インディー・ジョーンズ」「スターウォーズ」などのワクワクする映画音楽と、行進曲「威風堂々」「美しく青きドナウ」といった聞きなじみのあるクラシック名曲の数々を、たっぷりと堪能できるスペシャルなコンサートをお届けします。

演奏する大フィルは、日本を代表するオーケストラのひとつ。実は、このようにポピュラーな短い曲をたくさん演奏する公演はとても珍しく、鳥取だけのオリジナル・プログラムとなっています。さらに今回は、県中部地区で合唱に取り組む子どもたちと夢の共演も。元気な歌声でステージを盛り上げます。クラシックファンから初心者まで誰もが心踊る、新春にピッタリの演奏会へぜひご来場ください。

EVENT INFORMATION



日時 2024年1月13日(土)  
 時間 開場13:30 開演14:30  
 会場 倉吉未来中心 大ホール  
 チケット 全席指定(税込) S席:6,000円  
 A席:4,500円 B席:3,000円  
 U22:2,000円(A席・B席限定)  
 U15:1,000円(A席・B席限定)  
 B席ハーフプライス:1,500円  
 (公演当日限定販売・座席指定不可)  
 ※はやく割あり ※未就学児入場不可

<指揮> 尾高忠明  
 <管弦楽> 大阪フィルハーモニー交響楽団  
 <合唱> 中部少年少女合唱団MIRAI有志  
 響け!カウベル合唱団  
 湯梨浜学園中学校・高等学校合唱部

INTERVIEW

TCOプランニングアドバイザー

にし かわ しやう いち  
**西川 彰一**

(NHK交響楽団 芸術主幹)

鳥取市出身。鳥取東高、東大法学部を経てNHKにディレクターとして入局。ETV「N響アワー」やFM「名曲のたのしみ」など、主に音楽番組の制作に携わる。2017年にはNHK交響楽団の現場最高責任者である演奏制作部長に就任。2022年からTCOプランニングアドバイザーを務める。



将来像を描いたマネジメントと潤滑油

TCOでの私の役割は、NHK交響楽団でのマネジメント経験を生かし、TCOの今後の大きな方向性を考え、知恵を出すこと。そのひとつが、プログラムの構成です。例えば、奏者が演奏したい曲と、観客の好む曲が必ずしも一致するとは限りません。そこで、お互いが満足できるようなプログラムを考えるわけです。

メンバーの拠点はそれぞれ異なり、いつも顔を合わせているわけではありませんから、間に入って気持ち良く演奏できるように工夫したいと思っています。また、メンバー間の潤滑油としての役割も果たせたら。プロの音楽家たちは個性の強い人ぞろ

い。ですが、個性がぶつかり合い、ひとつになった時の音楽は実に面白いのです。

そして、もっとも大事なことが将来のビジョンを示すこと。世界を目指すくらいの気概は必要かと思いますが、段階を踏むことも大切です。まずは定例コンサートや地域活動を通じて、県民の皆さんに生演奏の良さを知ってもらいたい。普段着で楽しめる身近な存在を目指したいです。

現在は弦楽器だけで構成されていますが、管楽器を加えることは必須の課題。出身者や在住者だけでなく、鳥取が好きという演奏家を仲間を迎えるなどして、活動の幅を広げたいと考えています。



弦楽を中心に鳥取の音楽の未来のために活動するメンバーたち(2023年3月、まなびタウンとうはく)

ARTS FOR EVERYONE

鳥取の  
**未来**

のために

触れる・育てる・創る・伝える

# とっとりチェンバー オーケストラ

2016年に結成された「とっとりチェンバーオーケストラ」。結成以来、県内各地での演奏活動や、後進の支援などを精力的に行い、今や地域の音楽文化の発展のために欠かせない存在です。

## 音楽を身近にし、若手演奏家を支援

「とっとりチェンバーオーケストラ(以下、TCO)」は、鳥取県出身・在住の国内外で活躍するプロ奏者を中心に構成される室内合奏団です。結成のきっかけは、2016年10月に開催された、県ゆかりのプロ弦楽奏者による「とっとりストリングスオーケストラ 弦楽アンサンブルコンサート」。この時に生まれた演奏者や活動団体、指導者、支援者のネットワークをより強くし、継続的に弦楽の魅力を発信すること、そして将来的に管楽器を迎えることを視野に入れ、「ストリングス(=弦楽器)」から「チェンバー(=室内楽)」へと改めて、今日に至ります。

活動の幅は年々広がり、「弦楽アンサンブルコンサート」や、乳幼児から楽しめる「親子向けキッズコンサート」、自治体などと連携して開催する「市町村コンサート」など、

県内各地の演奏会に、多くの観客が足を運んでいます。

また、演奏会以外の活動も盛ん。県内の小学生から高校生、特別支援学校の生徒を対象とした「学校訪問コンサート」や、TCOメンバーが講師を務め、若い演奏家たちの交流や学びの場を提供する「室内楽セミナー」など、音楽に親しむ人の裾野を広げ、若き演奏家たちの育成と支援を行っています。



合奏の楽しさのほか、本番に向けた作品への取り組み方などを教える「室内楽セミナー」(2023年8月、とりぎん文化会館)

※ TCO=P.08に関連記事

### 鳥取県文化振興財団プロデュース公演 とっとりチェンバー オーケストラ 第4回 弦楽アンサンブルコンサート

鳥取ゆかりのプロ奏者がふるさとに集結し、白熱した演奏を繰り広げる毎秋恒例のコンサート。今年には国内トップクラスのオーケストラメンバーも大勢加わり、さらに充実したサウンドをお届けします。

#### EVENT INFORMATION

日時 2023年11月3日(金・祝)  
時間 開場 13:15 / 開演 14:00 / 終演予定 16:00  
会場 とりぎん文化会館 梨花ホール  
チケット 全席指定(税込) 一般 3,000円 / U18 1,000円  
※就学前のお子様の入場はご遠慮ください。



主催・制作: (公財)鳥取県文化振興財団 協賛: 鳥取銀行 特別後援: 新日本海新聞社 / 日本海テレビ



かずみ ゆ ら く かい

# 霞音楽会

【設立/1997年 メンバー/22人】

日南町霞地区で銭太鼓を楽しむ同好会として発足。2016年からは保育園児から小学生、中学生も加わり、地域の盆踊りやふるさと祭りなどのイベントの盛り上げやにぎわいづくりをモットーに活動に励んでいます。



霞夏祭り(2023年)



## FOCUS ON

みんなと一緒に演技を  
合わせる楽しさと  
銭太鼓の音色が好き



まえた こな  
日南町立日南小学校 前田 心菜さん  
8歳/活動歴4年3ヶ月

おばあちゃんが回していた銭太鼓が楽しそうだったので始めました。銭太鼓の中にはお金が入っていて、上手に回るといい音が出るのが好きです。舞台上立つのは恥ずかしいけれどやってみると楽しいです。振り付けを忘れずに覚えたことや、みんなと一緒に演技を合わせたことが思い出に残っています。リズムに合わせて銭太鼓を回すところが難しくて大変ですが、いろいろな新曲の振り付けを覚えたいので、練習を頑張りたいです。



代表  
いしだ ゆかり  
石田 由香里さん

### 伝統の継承を通じ、互いに社会性を学び合う

幅広い世代に広げようと技術の伝承に力を注いでいます。演目は皆が知っている歌を選び、覚えやすい簡単な振り付けを考え練習しています。活動を通してあいさつをする、時間を守る、靴をそろえる等の礼儀作法を習得することにもつながっています。異なる年代で互いに教え合い社会性を培ってほしいと思っています。



## 鳥の眼

torinome

文・イラスト  
前田 環奈

2008年、今は亡き10代坂東三津五郎が、梨花ホールで『魚屋宗五郎』を演じた舞台は、ちょっと歯がゆい記憶として私の中に残っている。

酒乱のため禁酒の誓いを立てたはずの主人公が、妹の非業の死を知って禁を破り、飲み込んでべろんべろんに酔っぱらう。そして、誰にも止められない無敵の“スーパー宗五郎”になっていく、という笑いあり涙ありの楽しい演目。あの日、三津五郎演じる宗五郎は、舞台上で酒をあおりながら、やおらこう放った。

「いい酒だ！この瑞泉はいい酒だ！」

瑞泉といえば、言わずと知れた鳥取の銘酒。粋なご当地サービスに私は興奮したが、客席を見渡せば水を打ったような沈黙と緊張があるのみ。大和屋渾身の鳥取ネタは、気付かれたか否か、拍手ひとつ起こらずスルーされてしまった。あのとき、せめて自分が反応を返せていれば、硬直した劇場の空気は変わっていただろうか。



### 古本屋店主が語る鳥取の文化芸術

以前、18代中村勘三郎の『コクーン歌舞伎』を観た友人に聞いた話だ。カーテンコール、近くの席から「中村屋ー！」と悲鳴のような掛け声がかかり、連鎖的にスタンディングオベーションが起こったという。見ると、最初の声の主は仕事帰りらしいスーツ姿の若い女性。ポロポロ泣きながら、声の限りに演者に喝采を贈っていたというのだ。私はこの女性の、全身で作品を受け止める観客としての感受性を羨ましく思う。

生の舞台の観客は傍観者ではなく参加者だ。演者からの一期一会のコールに、どうレスポンスを返すかで、劇空間は生きも死にもする。つまり劇場には、本気で遊びに行かないとコスパが悪いのだ。生真面目のあまり、娯楽を堪能すること自体が下手くそな我々鳥取県民も、コスパのためと思えば一皮むけ……はしないだろうか。

まえた・かなな…鳥取市出身。郡聊堂店主。“自分が通いたい古本屋”を鳥取に作るために2012年10月に古本屋「郡聊堂」を鳥取市に開店。古本の販売のほか、陶磁器の修理(金継ぎ)も行っている。

プロフィール

桑本 地元で演奏活動をする中で、TCOのメンバーとして同世代の素晴らしい音楽家た

縁に恵まれた演奏活動  
桑本 何年前かに、生原さんとデュオをする機会があったけど、すごく楽しかったのでもた一緒に何かしたいね。あと

それぞれの歩む道  
生原 タイミングが合えば、また一緒に演奏したいよね。僕はコロナ禍をきっかけに作曲も始めて縁のある方から作曲依頼もいただくようになりました。思い浮かんだ音を、譜面に書き連ねているような感じですが、50歳になる頃には、ヴァイオラ奏者としてだけでなく、作曲家としても活動していきたいです。

## とっとりチェンバーオーケストラ ・TCO・ Pre-talk

県中部出身で、子どものころからお互いを知る生原さんと桑本さん。演奏だけでなくトークも“あうんの呼吸”です。

ヴァイオリン奏者  
くわもと  
桑本 ゆうき

ヴィオラ奏者  
いくはらこうた  
生原 幸太

### 教えて！本番前のMyルーティーン/

すべては気の持ちようと考えているので、普段と違うことは特にしないタイプです。

色々試した結果、集中力を維持するために、本番前に食事をとりすぎないようにしています。



## ぴたりと息が合う音楽仲間 気心を知る同年代

ちに囲まれて、多くの縁に恵まれていると感じます。音楽が好きで、いろいろな場所で演奏する機会をいただいて、特にアンサンブルで息を合わせるのがとても楽しい。生原さんもいろいろな場所で、精力的に演奏活動をしているよね。

### 2人が在籍した倉吉ジュニアオーケストラ

青少年の健全育成と将来のオーケストラ愛好家を育てることを目的に1994年に発足。小学校3年生～高校1年生を対象とした初級クラスと、その修了者から構成される上級クラスがあり、倉吉室内合奏団の指導のもと、正しい弓の持ち方や、合奏の楽しさを子どもたちに伝えている。これまでの団員数は延べ200名以上。同時期に発足した鳥取ジュニアオーケストラとともに、TCOメンバーをはじめプロアマ問わず多くの演奏家を育成している。



理事長  
就任のごあいさつ

(公財)鳥取県文化振興財団  
理事長 **山本 仁志**



この度、(公財)鳥取県文化振興財団の理事長に就任いたしました山本でございます。日ごろより、当財団の活動にご理解とご協力をいただき、心からお礼申し上げます。

ここ数年続いてきたコロナ禍の中では、一時はコンサートや演劇が中止を余儀なくされたり、学校教育でも合唱や演奏などの活動や芸術鑑賞の機会がなくなるなど、文化芸術の面でも大きな影響がありました。何となく味気ないような日常を過ごす中で、文化芸術には私たちの心を豊かにし、生活や人生に潤いを与えてくれる素晴らしい力があることを改めて認識された方も、少なからずいらっしゃると思います。

当財団は、そうした文化芸術の力で、心豊かで潤いと活力に満ちた県民生活の実現に寄与することを使命と

し、とりぎん文化会館(鳥取県立県民文化会館)、鳥取県立倉吉未来中心の指定管理者として両施設の管理運営を担っています。また学校など両施設以外の場所も含めた多様な芸術鑑賞機会の提供や将来を担う実演芸術活動者の発掘・育成をはじめ、芸術文化に関するさまざまな事業を実施しています。

財団設立30周年に当たる昨年9月には、新たに財団の「6つのミッション」(下記参照)を策定し、本県文化芸術の更なる振興に向けて、決意新たに取り組んでいます。

【財団の6つのミッション】

1. 優れた実演芸術の鑑賞の場を提供
2. 県内外に実演芸術を創造・発信
3. 実演芸術のすそ野を拡大
4. 地域全体の文化芸術力を向上
5. 地域の課題に対処
6. 劇場・音楽堂への支援

職員一丸となってこれらの「ミッション」を実現しつつ、県民の皆様から高い評価と信頼をいただける公益財団法人として地域社会に貢献して参りますので、今後とも皆様の一層のご支援、ご協力をたまたまりますようお願い申し上げます。

地域貢献・ネーミングライツ



とりぎん文化会館は、株式会社鳥取銀行のネーミングライツによる支援をいただき、安定的な施設運営を行っています。

「文化芸術」による地域の発展に向けて共に歩む

パートナー企業

文化芸術を通じた企業のみならず、パートナーシップ  
～アートが人・地域をつなぐ～

公式サイト



スペシャルパートナー企業

- 株式会社ウミライ
- 株式会社山陰放送
- 株式会社さんびる
- 株式会社新日本海新聞社
- 株式会社中海テレビ放送
- 日本海テレビジョン放送株式会社

パートナー企業

- 株式会社あおい総合設計
- 株式会社井中組
- 株式会社エスマート
- 株式会社かわばた
- 有限会社キーワード
- 株式会社衣笠商会
- 株式会社サテライト
- コミュニケーションズネットワーク
- 山陰エレベータ株式会社
- 株式会社山陰合同銀行
- 山陰東芝エレベータ株式会社
- 三光ホールディングス株式会社
- 株式会社大協組
- 鳥取ガス株式会社
- 株式会社鳥取銀行
- 鳥取信用金庫
- ヤマタホールディングス株式会社
- 税理士法人山根会計事務所
- 株式会社リースキン倉吉

敬称略・五十音順

問い合わせ | 公益財団法人鳥取県文化振興財団 総務課 パートナー企業制度担当 TEL:0857-21-8700

ぐっと引き込まれる舞台をつくる  
カラーフィルター

穏やかな静けさを生み出す一面のブルー、  
何かが起こりそうな真っ赤な舞台…  
物語の展開に思わずのめり込んでしまうのは、  
照明の色の効果も実は大きく影響しています。

Q1 「カラーフィルター」とは何ですか？

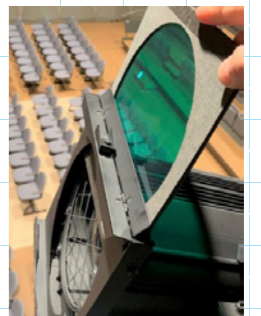
A 照明に色をつけて舞台を演出するときに使うのが、  
カラーフィルターです。赤系統、青系統など多彩な色があり、さらに国産にはない色味が出る海外産のものなど、  
とりぎん文化会館も何百枚と備えています。現在は耐熱性  
ポリエステル製ですが、かつてはゼラチンを原料としたため、  
「ゼラ」と呼ぶ人もいます。



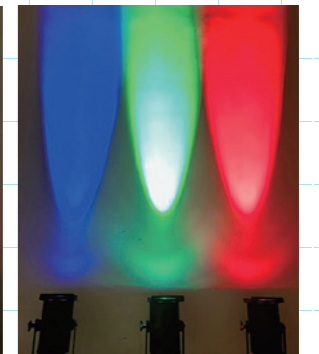
さまざまな色のカラーフィルター

Q2 どのような仕組みですか？

A カラーフィルターを舞台専用のスポットライトに  
セットして使用します。色の数だけスポットライトが必要  
なので、ひとつの公演で60台以上をセットすることもあり  
ます。これらのライトは専用のコントローラーで操作  
し、混色や明るさの強弱、プログラムによる点滅など多彩  
な表現が可能です。公演中はライトを動かすことができない  
ので、どの場面でもどの色を使うかなど事前に計画を立て  
ています。



色の光が重なった部分は  
白く見える「光の三原色」



カラーフィルターを  
セットした照明

Q3 LED照明も増えている？

A LED照明は1台でさまざまな色を出せるため消費電力が少なく、近年導入が増えています。とはいえ、バレエやオペラなど、  
舞台によってはLEDの鮮やかな色彩よりカ  
ラーフィルターの柔らかな色が好まれており、主流はまだ  
譲れません。

照明演出によっていかに舞台を引き立てるかは、腕の見せ所です。スタッフは多様な舞台を経験して感性を磨きますが、主役はあくまで演者。照明は、決して目立ってはいけません。まさに、影の立役者ですね。

劇場の裏側紹介担当  
アルテウラ子



カラーフィルターを組み合わせると  
多種多様な色を作り出す照明機材

# EVENT INFORMATION

郷土の歴史と文化の息吹、一堂に

とっとり郷土芸能まつり2023



日時 10月21日(土) 開演 13:30  
会場 米子市文化ホール



鳥取が誇るバラエティ豊かなハーモニー

とっとりチェンバーオーケストラ  
第4回弦楽アンサンブルコンサート



日時 11月3日(金・祝) 開演 14:00  
会場 とりぎん文化会館 梨花ホール



とびきりハッピーなミュージカル・コメディ

特別共催事業  
劇団四季ミュージカル  
「クレイジー・フォー・ユー」



撮影:荒井 健

日時 11月28日(火) 開演 18:30  
会場 とりぎん文化会館 梨花ホール

[主催]新日本海新聞社



初の鳥取開催!三流立合による能公演

日本全国 能楽キャラバン! in鳥取



撮影:上杉 通

日時 2024年1月6日(土) 開演 13:00  
会場 とりぎん文化会館 梨花ホール

[主催]公益社団法人能楽協会、公益社団法人京都観世会



シンデレラに訪れる奇跡の物語

スターダンサーズ・バレエ団  
リラックスパフォーマンス  
「シンデレラ」



©Hasegawa Photo Pro.

日時 2024年1月21日(日) 開演 13:00  
会場 倉吉未来中心 大ホール

[主催]一般社団法人日本バレエ団連盟  
公益財団法人スターダンサーズ・バレエ団



野村萬斎&オーケストラが魅せる圧巻の舞台

鳥取県立県民文化会館 開館30周年記念  
MANSAICREATIONBOX with  
オーケストラ・アンサンブル金沢 鳥取公演



日時 2024年3月3日(日) 開演 14:00  
会場 とりぎん文化会館 梨花ホール

<演出・監修・出演> 野村萬斎  
<指揮> 松井慶太 <演奏> オーケストラ・アンサンブル金沢



公益財団法人 鳥取県文化振興財団

最新情報はホームページをチェック!

とりぎん文化会館  
(県民文化会館/財団事務局)



TEL 0857-21-8700  
http://www.torikenmin.jp/kenbun/  
〒680-0017 鳥取市尚徳町101-5  
休館日:年末年始および毎月第2・4・5月曜日  
(祝日の場合は、その翌平日)

倉吉未来中心



TEL 0858-23-5391  
http://www.miraichushin.jp/  
〒682-0816 倉吉市駄経寺町212-5  
休館日:年末年始および毎月第1・3・5月曜日  
(祝日の場合は、その翌平日)

アルテプラザ

(財団西部事務所)



TEL 0859-38-5127  
http://www.torikenmin.jp/arteplaza/  
〒683-0043 米子市末広町311 米子駅前  
ショッピングセンター4階(イオン米子駅前店4階)  
休業日:年末年始および毎週日曜日・月曜日



情報誌アルテWeb版

[アルテとはスペイン語で芸術、美術、技巧  
などの意味で、英語では「Art(アート)」]